



北上川流域ものづくりネットワーク

令和6年7月～9月 活動状況報告（一部敬称略）

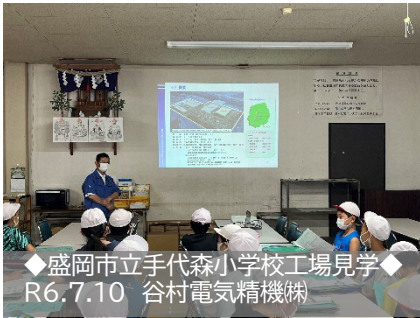
Ⅰ 小中学生対象事業

【工場見学、出前授業の支援】

小中学生を対象とした工場見学は、第2四半期には25校で実施し、約2,100名の児童・生徒が参加しました。昨年同期（20校、約1,600名）と比べ、参加校及び参加人数がともに増加しており、より多くの児童・生徒が地元企業について理解を深めることができました。

また、出前授業は4校で実施しました。出前授業では、特に中学生を対象にキャリア教育や進路学習の一環で、「働くこと」、「地元企業」について学習する内容の申込みが多かったところです。一関市立一関中学校1学年では、ものづくり体験（はんだゴテを使って電子ホタルを作る体験）と企業からの講話を交えた形式で実施を行い、ものづくりの楽しさを体験するとともに職業観や生き方について考える機会となりました。将来、高校進学を控える生徒の皆様にとって、普段学ぶことが出来ない有意義な機会になったことと思います。

御協力いただきました企業の皆様には、お忙しい中での御対応に感謝いたします。引き続き御協力の程よろしくお願いたします。



◆盛岡市立手代森小学校工場見学◆
R6.7.10 谷村電気精機(株)



◆盛岡市立太田東小学校工場見学◆
R6.9.24 北上鐵工(株)



◆一関市立一関中学校出前授業◆
R6.9.4 興栄通信工業(株)

【ものづくり体験教室 in 工場】

当 NW では、小中学生を対象とした工場見学だけでなく、工場を会場としたものづくり体験教室を行うことで、ものづくりの楽しさを感じてもらおうと共に、地域企業を知り、地元のものづくりを目指す子どもを増やすことを目的に、夏休み期間に9企業を会場としたものづくり体験教室 in 工場を開催しました。約100名の児童・生徒とその保護者が参加し、どの会場も親子で楽しく学習・体験を行いました。

第1回となる(株)東亜電化様では、「プラスチック円板で、金メダルを作ろう！」と題して材料のプラスチックから、様々な表面処理加工を体験し、オリジナルのメダルを作りました。また、企業・メッキに関する学習や工場見学も実施し、参加した児童とその保護者の皆様にとって楽しく有意義な機会になったことと思います。

その他にも花巻市、北上市、平泉町、一関市の企業の御協力の下、実施し、どの会場も「普段、入ることができない工場内を見学できて良かった。」「すぐ近くに住んでいたが、何を作っている工場か知らなかったの、とても勉強になった。また参加したい。」との感想をいただいております。

御協力いただきました企業の皆様にはお忙しい中での御対応に感謝いたします。引き続き御協力の程よろしくお願いたします。



◆ものづくり体験教室 in 工場◆
R6.7.26 (株)東亜電化



◆ものづくり体験教室 in 工場◆
R6.8.2 (株)WING



◆ものづくり体験教室 in 工場◆
R6.8.6 日東工業(株)花巻工場

III 高校生等対象事業

【出前授業等支援】

黒沢尻工業高校専攻科1学年を対象に、地域の企業経営者を講師とした出前授業「地域産業」を4月から計22回実施しました。企業の経営者の皆様から、地元で働く意義や求める人物像についてお話をいただき、毎回、専攻科の学生の皆様からも熱心に質問が出されました。講義終了後には、講師の皆様にご覧いただき、専攻科の取組・学習内容を知っていただきました。

また、黒沢尻工業高校専攻科にて、7月26日に講師として(株)デンソー岩手 高橋様を招き「QC的問題解決法」を開催しました。黒沢尻工業高校では8月21日に第1回目の地域産業講座が開催され、各科の2年生が参加し、計6社の企業から講演をいただきました。質疑応答の場では、生徒からたくさんの質問が出て興味関心の高さがうかがえました。第2回目の地域産業講座については10月16日の実施を予定しています。

千厩高校では7月24日に前出授業が行われ、(株)大昌電子様、(株)アロン社様に講演いただきました。専門的な内容の他、在学中に身に付けておくべきことなどについてお話いただきました。工業の専門を学ぶ生徒にとって、卒業後の進路を考える有意義な機会になったことと思います。

御協力いただきました企業の皆様にはお忙しい中での御対応に感謝いたします。引き続き御協力の程よろしくお願いたします。



◆黒沢尻工業高校専攻科「地域産業」◆
R6.7.4 イワフジ工業(株)



◆黒沢尻工業高校「地域産業講座」◆
R6.8.21 (株)オプトル(電子科)



◆千厩高校「出前授業」◆
R6.7.4 (株)大昌電子、(株)アロン社

III 指導者対象事業

【教員向けミニ企業見学会】

8月1日、2日、5日、6日の4日間、高校の教員を対象に、地域企業に対する理解を深め、キャリア教育や進路指導などに役立てていただくことを目的として「教員向けミニ企業見学会」を開催しました。この見学会は現地集合・現地解散型で開催しており、今年度の開催にあたっては、計22社に御協力をいただきました。期間中は、教員・学校関係者を併せて延べ49名の御参加をいただきました。アンケートによると、参加者の目的としては、「進路指導やキャリア教育の参考とするため」が最も多く、参加された先生からは「少人数の見学で、すぐに質問ができて良い機会になった。」「県内就職率向上のため、見学先企業の様子を授業で紹介したい。」といった感想をいただきました。来年度以降も教員の方々が地元企業に対する理解を深められるよう、各機関と連携しながら事業を進めて参りますので、引き続き御協力をお願いいたします。



◆教員向けミニ企業見学会◆
R6.8.2 (株)日ピス岩手一関工場



◆教員向けミニ企業見学会◆
R6.8.5 和同産業(株)



◆教員向けミニ企業見学会◆
R6.8.5 (株)エイアンドティー江刺工場

IV 会員企業対象事業

【ものづくりいわて塾】

6月に開講した「ものづくりいわて塾（第28期）」は、第2四半期に3回開催しました。7月は㈱ミクニ盛岡事業所様、㈱やまびこ盛岡事業所様に御協力いただき、工場見学の他、社内で行っている改善活動について紹介いただきました。8月は内海講師による「インダストリアルエンジニアリング」をテーマとした講義をワークショップ「ムダ取りゲーム」を交えて行い、“生産効率”について学習しました。9月は、サタケ東北㈱様、和同産業㈱様に御協力いただき、第2回同様に企業見学会を実施しました。

御協力・御参加いただきました企業の皆様にはお忙しい中での御対応に感謝いたします。引き続き御協力のほどよろしくお願いいたします。



【生産性向上のためのからくり改善勉強会】

9月24日に「生産性向上のためのからくり改善勉強会」を開講しました。第1回では㈱アイオー精密 菊池 敏弥 様、佐藤 好夫 様に講師を務めていただき、機械動力や高価な設備を用いずアイデアと工夫で改善を進める「からくり」の基礎原理について講義や、実際に現場でどのように「からくり」が活用されているか見学、解説をいただきました。第2回ではトヨタ自動車東日本㈱岩手工場様にて、同社のからくり改善活動の社内展開から実際に生産現場で活用している実際の「からくり」など先進的な活動を見学させていただく予定です。

※「からくり改善」は、社団法人日本プラントメンテナンス協会の登録商標です。



V 新規入会情報

9月末現在の入退会状況について、以下のとおりお知らせします。

入会日	会員名	区分	業務内容
R6.6.7	イーエヌ大塚製薬㈱	企業	医薬品の研究・開発、製造、販売
R6.6.7	県立宮古高等技術専門学校	学校	-
R6.7.17	岩手県高等学校教育研究会 工業部会	団体	-
退会日	会員名	区分	業務内容
R6.6.5	㈱東北電材	企業	受変電設備工事、発電設備工事
R6.6.24	㈱瀬見温泉	企業	宿泊サービス

北上川流域ものづくりネットワーク事務局（岩手県 県南広域振興局 経営企画部 産業振興室）

〒023-0053 岩手県奥州市水沢大手町1-2 Tel:0197-48-2421 Fax:0197-22-3749

HP: <https://kitakamigawa-monozukuri.net/>

FB: <https://x.com/monodukurinw>

